

佐賀県感染症発生動向調査速報

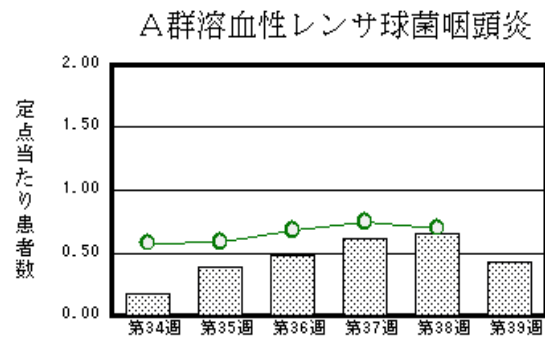
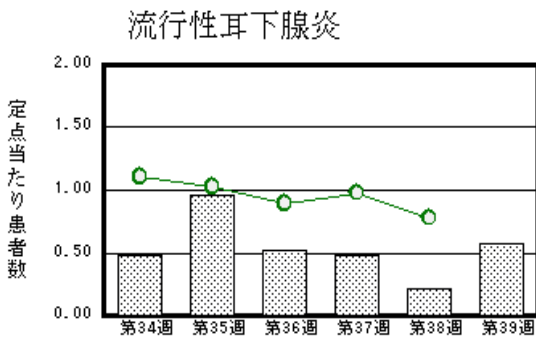
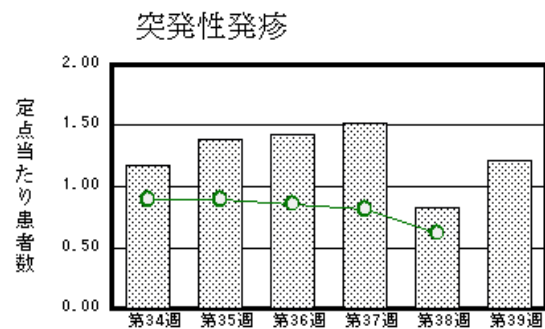
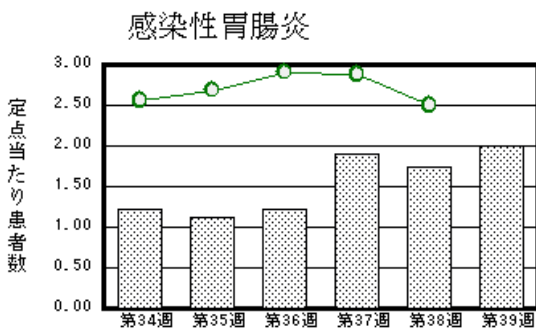
平成18年第39週 平成18年9月25日(月)～平成18年10月1日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (46名) 突発性発しん (28名) 流行性耳下腺炎 (13名)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (10名) ヘルパンギーナ (6名)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】唐津保健福祉事務所管内で1名(O157)の届出がありました。手洗いや食材の加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。
<http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2006年第37週号 (9月11日～9月17日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第37週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 < 8月 > 性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	< マイコプラズマ肺炎 > 肺炎マイコプラズマを病原体とする呼吸器感染症で、感染には濃厚接触が必要である
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2006年 / 感染性胃腸炎関連ウイルス2006/07シーズン
・ 速報	市内保育施設でのエコーウイルス30型による無菌性髄膜炎の小流行 - 神戸市
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	1名(高校生女性) (唐津保健福祉事務所管内)	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	不明	
平成18年届出累計	16件74名(今週0件1名)	
平成17年	同 期	25件50名
	届出累計	31件59名

中国(北京、上海)への修学旅行関連(9月20日記者公表分)

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告(五類感染症(週報分))

平成18年第39週 平成18年9月25日(月)~平成18年10月1日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤	計	前週	全国
									(第38週)
小児科 (23)	インフルエンザ (39) インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)							1 0.03	29 0.01
	RSウイルス感 染症							2 0.09	120 0.04
	咽頭結膜熱	1 0.13	1 0.33		2 0.67		4 0.17	8 0.35	1185 0.40
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎		8 2.67	1 0.25		1 0.20	10 0.43	15 0.65	2084 0.70
	感染性胃腸炎	17 2.13	11 3.67		1 0.33	17 3.40	46 2.00	40 1.74	7476 2.50
	水痘	1 0.13	1 0.33	1 0.25	1 0.33		4 0.17	13 0.57	1425 0.48
	手足口病	1 0.13	2 0.67	1 0.25			4 0.17	22 0.96	3009 1.01
	伝染性紅斑	3 0.38		1 0.25		1 0.20	5 0.22	7 0.30	758 0.25
	突発性発しん	7 0.88	6 2.00	3 0.75	6 2.00	6 1.20	28 1.22	19 0.83	1840 0.62
	百日咳								43 0.01
	風しん								2 0.00
	ヘルパンギーナ	1 0.13		2 0.50	1 0.33	2 0.40	6 0.26	10 0.43	767 0.26
麻しん(成人 麻しんを除く)								3 0.00	
流行性耳下腺炎	2 0.25	5 1.67	1 0.25	2 0.67	3 0.60	13 0.57	5 0.22	2321 0.78	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								13 0.02
	流行性角結膜炎					1 1.00	1 0.25		591 0.94
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.00
	無菌性髄膜炎			1 1.00			1 0.17	1 0.17	25 0.06
	マイコプラズマ肺炎							2 0.33	168 0.37
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								6 0.01
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第39週 平成18年9月25日(月)~平成18年10月1日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
0~5ヶ月		0~5ヶ月														0~5ヶ月							
6~11ヶ月		6~11ヶ月				9	1			19						6~11ヶ月							
1歳		1歳		1		10	3	2		8					1	1歳							
2歳		2歳		1	1	7			1	1			2		3	2歳							
3歳		3歳				3			1				3			3歳							
4歳		4歳		1		2		1	2						1	4歳				1			
5歳		5歳			6	3									5	5歳							
6歳		6歳		1	1	4									2	6歳							
7歳		7歳				3									1	7歳							
8歳		8歳				2		1								8歳							
9歳		9歳				1										9歳							
10歳~14歳		10歳~14歳			1	2			1				1			10歳~14歳							
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳							
20歳~29歳		20歳以上			1											20歳~29歳							
30歳~39歳																30歳~39歳							
40歳~49歳																40歳~49歳		1					
50歳~59歳																50歳~59歳							
60歳~69歳																60歳~69歳							
70歳~79歳																70歳以上							
80歳以上																							
合計		合計		4	10	46	4	4	5	28			6		13	合計		1		1			
前期計	1	前期計	2	8	15	40	13	22	7	19			10		5	前期計				1	2		
当期間/前		当期間/前		0.5	0.67	1.15	0.31	0.18	0.71	1.47	***	***	0.6	***	2.6	当期間/前	***	***	***	1		***	***
増減数	-1	増減数	-2	-4	-5	6	-9	-18	-2	9			-4		8	増減数		1			-2		

***は前期計が"0"のとき

